

10:04 受

1/2

様式 0-1 (1/2)  
(第19186報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年 1月22日 9時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽の南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 1月21日]</li> </ul> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年1月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年1月21日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		8:07	7:44						8:26		
全ベータ(Bq/L)		23	ND(21)						ND(21)		
トリチウム(Bq/L)		分析中	分析中						分析中		

半減期 トリチウム:約12年

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2/2

10:04 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19187報)

平成31年1月22日9時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          第19182報他でお知らせした、車両スクリーニング場における、意識不明者の発生について、その後の状況をお知らせします。          当該作業員は、緊急搬送された福島県ふたば医療センター付属病院で、1月21日に死亡が確認されました。</p> <p>【公表区分：D続】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

10:27 受

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19188報)

<p style="text-align: right;">平成31年1月22日10時15分</p> <p>内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">第25条報告</div> <p style="margin-left: 200px;">報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301</p> <p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日9時47分頃、既設多核種除去設備(B)の内堰内に水溜りがあることをタンクパトロールに従事している協力企業作業員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発見時刻 9時47分頃</li> <li>・発生場所 既設多核種除去設備(B)</li> <li>・漏えい箇所 クロスフローフィルター出口弁グランド部</li> <li>・発見者 協力企業作業員</li> <li>・漏えい範囲 40cm×200cm×1mm</li> <li>・漏えい継続の有無 1滴程度/5秒</li> <li>・外部への影響 内堰内に留まっている</li> </ul> <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分:C】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

11-15 受

様式 9-1 (1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19189報)

平成31年 1月22日 11時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第2.1条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          第19188報にてお知らせした、既設多核種除去設備(B)の水溜りについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>現場状況を確認し、漏えいした水は既設多核種除去設備系統水であり、当該出口弁グランド部の増締めを行い漏えいが停止したことを10時17分に確認しました。また、漏えいした水については、今後拭き取りを実施します。</p> <p>尚、直近の当該系統水のサンプリング結果から、公表区分をBに変更しました。</p> <p>採取日: 1月18日 全β: <math>2.17 \times 10^6</math> Bq/L</p> <p>【公表区分: B】</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14 = 56 受

様式 0-1 (1/2)  
(第19190報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成 31年 1月 22日 14時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第19180報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時02分</li> <li>・排水終了 : 12時03分</li> <li>・排水量 : 299m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

14=56 受

様式0-1(1/2)

1/12

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19191報)

平成 31年 1月 22日 14時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [1月22日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 1月21日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺、サブドレン水核種分析結果 [採取日 1月21日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 1月4日~10日、21日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月17日~19日、21日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 1月14日、21日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、1月23日に排水を実施します。                  排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 1月16日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/12

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年1月22日 11:00 現在

【補足事項】  
各計測器については、地震やその他の異常時の異常検出の配置を確保して、通常の運用時は  
動作を確保しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存  
在している。プラントの状態を把握するにため、このほか計測器の不確かさも多  
量にたがって、最新の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し  
て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.3m <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.3m <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.8°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.7°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.6°C (1/22 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 20.1°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 19.3°C (1/22 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.5°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.9°C (1/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.1°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.6°C (1/22 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.0°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 20.4°C (1/22 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 19.3°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.5°C (1/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.06kPa.g (1/22 11:00 現在)	2.93kPa.g (1/22 11:00 現在)	0.34kPa.g (1/22 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH): 14.07Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.54Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): -Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	RPV: 10.58Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	RPV: 17.50Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.5m <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	14.25Nm <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	18.00Nm <sup>3</sup> /h (1/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (1/22 11:00 現在)	A系: 0.08vol% B系: 0.07vol% (1/22 11:00 現在)	A系: 0.04vol% B系: -vol% (1/22 11:00 現在)	※5
原子炉格納容器 放加能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.05E-03 換出限界値 3.70E-04 Ba/cnt B系: 指示値 1.16E-03 換出限界値 3.50E-04 Ba/cnt (1/22 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 換出限界値 1.5E-01 Ba/cnt B系: 指示値 ND 換出限界値 1.4E-01 Ba/cnt (1/22 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 換出限界値 2.3E-01 Ba/cnt B系: 指示値 - 換出限界値 - Ba/cnt (1/22 11:00 現在)	※5
使用済燃料プール 水温度	28.3°C (1/22 11:00 現在)	30.1°C (1/22 11:00 現在)	29.3°C (1/22 11:00 現在)	14.2°C (1/22 11:00 現在)
FPC 貯蔵タンク 水位	4.21m (1/22 11:00 現在)	4.41m (1/22 11:00 現在)	3.78m (1/22 11:00 現在)	43.60X100mm (1/22 11:00 現在)

【注】  
※1: 格納容器内排気流量は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
※2: 格納容器内排気流量は0.00vol%と記載する。  
※3: 格納容器内排気流量は0.00vol%と記載する。  
※4: 空素吸入流量は、圧力と流量補正係数を用いて算出する。  
※5: 作業者計測による。



3/12

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 1/22)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年1月21日 8時05分	2019年1月21日 8時00分	2019年1月21日 7時54分	2019年1月21日 7時46分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(6.3)	ND(8.3)	ND(4.5)	ND(4.9)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	9.4	35	ND(5.7)	ND(4.0)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	120	480	ND(4.7)	ND(4.4)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

2019年1月22日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 19 columns (1/6 to 1/21) and 10 rows of data for I-131 concentration measurements.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 19 columns (1/6 to 1/21) and 10 rows of data for Cs-134 concentration measurements.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 19 columns (1/6 to 1/21) and 10 rows of data for Cs-137 concentration measurements.

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤異固体廃棄物貯蔵容処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧異固体廃棄物貯蔵容処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

※「-」はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※⑩は検出限界未満を示し、( ) 内に検出限界値を示す。

5/12

2019年1月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(1/2)

単位: Bq/L

採取日	A排水路										物揚場排水路																	
	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日							
採取時刻	7:50	7:55	7:40	7:53	7:30	7:15	7:55	7:55	8:00	7:45	7:58	7:35	7:20	8:00	7:50	7:55	7:40	7:53	7:30	7:15	7:55	7:55	8:00	7:45	7:58	7:35	7:20	8:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.003	0.003	0.003	0.004	0.003	0.004	0.003	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.003	0.004	0.003	0.004	0.003	
Cs-134(約2年)	0.64	ND(0.99)	ND(0.58)	ND(0.55)	ND(0.64)	ND(0.66)	ND(0.57)	ND(0.60)	ND(0.62)	ND(0.56)	ND(0.64)	ND(0.53)	ND(0.55)	ND(0.67)	0.64	ND(0.99)	ND(0.58)	ND(0.55)	ND(0.64)	ND(0.66)	ND(0.57)	ND(0.60)	ND(0.62)	ND(0.56)	ND(0.64)	ND(0.53)	ND(0.55)	ND(0.67)
Cs-137(約30年)	3.7	4.7	3.4	4.1	5.4	3.8	3.5	1.6	1.4	ND(0.89)	0.88	ND(0.63)	1.1	ND(0.88)	3.7	4.7	3.4	4.1	5.4	3.8	3.5	1.6	1.4	ND(0.89)	0.88	ND(0.63)	1.1	ND(0.88)
全β	11	10	11	10	11	9.4	10	ND(3.2)	3.5	ND(3.4)	ND(4.0)	ND(3.6)	4.6	ND(3.3)	11	10	11	10	11	9.4	10	ND(3.2)	3.5	ND(3.4)	ND(4.0)	ND(3.6)	4.6	ND(3.3)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	ND(6.6)	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	ND(6.6)	-	-	-	-	-	-	12	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路										BC排水路																	
	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日							
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:45	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:45	
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流量(m <sup>3</sup> /秒)	0.006	0.006	0.006	0.007	0.007	0.006	0.006	0.020	0.018	0.020	0.021	0.023	0.020	0.023	0.006	0.006	0.006	0.007	0.007	0.006	0.006	0.020	0.021	0.023	0.020	0.023		
Cs-134(約2年)	ND(0.82)	ND(1.2)	ND(0.91)	ND(0.73)	ND(0.69)	ND(0.75)	ND(0.77)	ND(0.40)	ND(0.63)	ND(0.49)	ND(0.65)	ND(0.66)	ND(0.62)	ND(0.58)	ND(0.82)	ND(1.2)	ND(0.91)	ND(0.73)	ND(0.69)	ND(0.75)	ND(0.77)	ND(0.40)	ND(0.63)	ND(0.49)	ND(0.65)	ND(0.66)	ND(0.62)	ND(0.58)
Cs-137(約30年)	3.1	2.9	2.6	3.6	2.8	2.5	2.8	ND(0.71)	ND(0.84)	ND(0.81)	ND(0.86)	ND(0.71)	ND(0.83)	ND(0.77)	3.1	2.9	2.6	3.6	2.8	2.5	2.8	ND(0.71)	ND(0.84)	ND(0.81)	ND(0.86)	ND(0.71)	ND(0.83)	ND(0.77)
全β	4.6	4.9	5.5	4.5	4.4	3.7	4.7	ND(3.4)	4.9	ND(3.4)	ND(3.5)	ND(3.8)	ND(3.6)	ND(3.5)	4.6	4.9	5.5	4.5	4.4	3.7	4.7	ND(3.4)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.8)	ND(3.6)	ND(3.5)	ND(3.5)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	110	-	-	-	-	-	-	ND(6.6)	-	-	-	-	-	-	110	-	-	-	-	-	ND(6.6)	-	

\* 太枠内が今回公表データ。他は1月11日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

6/12

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(2/2)

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日		1月18日	1月19日	1月20日	1月21日	
採取日	7:40	7:52	7:40	7:58		7:45	7:56	7:45	8:02	
採取時刻	0	0	0	0		0	0	0	0	
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	
流量(m <sup>3</sup> /秒)	ND(0.56)	ND(0.68)	ND(0.63)	ND(0.67)		ND(0.55)	ND(0.57)	ND(0.68)	ND(0.50)	
Cs-134(約2年)	4.4	4.1	4.2	4.1		1.7	1.2	1.3	1.3	
Cs-137(約30年)	9.5	11	10	12		ND(2.9)	ND(3.4)	ND(3.3)	ND(3.2)	
全β	-	-	-	-		-	-	-	-	
H-3(約12年)	-	-	-	-		-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	1月18日	1月19日	1月20日	1月21日		1月18日	1月19日	1月20日	1月21日	
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	6:00	
採取時刻	0	0	0	0		0	0	0	0	
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	
流量(m <sup>3</sup> /秒)	ND(0.82)	ND(0.80)	ND(0.80)	ND(0.73)		ND(0.65)	ND(0.57)	ND(0.70)	ND(0.40)	
Cs-134(約2年)	3.2	2.7	3.1	3.5		ND(0.71)	ND(0.69)	ND(0.71)	ND(0.83)	
Cs-137(約30年)	4.2	4.4	5.6	ND(3.2)		ND(2.7)	ND(3.0)	ND(3.3)	ND(3.3)	
全β	-	-	-	-		-	-	-	-	
H-3(約12年)	-	-	-	-		-	-	-	-	

\* 太枠内が今回公表データ。他は1月21日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

7/12

2019年1月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位:Bq/L

採取日	5, 6号機排水路
採取時刻	1月9日
降雨量(mm/日)	7:40
流量(m <sup>3</sup> /秒)	0
Cs-134(約2年)	0.002
Cs-137(約30年)	ND(0.60)
全β	ND(0.73)
H-3(約12年)	ND(3.4)
	ND(6.6)

- \* 太枠内が今回公表データ。他は1月11日にお知らせ済み。
- \* 採取は1回/月。
- \* 測定対象外の項目は「-」と記す。
- \* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2019年1月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	1月17日																	1月18日				
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-g(塩)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17							
採取日	1月17日																	1月18日				
採取時刻	7:36																	7:23				
塩素(単位: ppm)	-																	48				
Cs-134(約2年)	ND(0.35)																	-				
Cs-137(約30年)	ND(0.47)																	-				
その他	/																	/				
γ	/																	/				
全β	68																	60				
H-3(約12年)	35,000																	480				
Sr-90(約29年)	-																	-				

	1月17日										1月18日		1月19日		1月17日		1月17日		1月17日							
	No.2	No.2-1	No.2-2	No.2-3	No.2-5(塩)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(塩)	2号機 ウエル 汲み上げ水	3号機 ウエル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(塩)	3,4号機 ウエル 汲み上げ水					
採取日	1月17日										1月18日		1月19日		1月17日		1月17日		1月17日		1月17日					
採取時刻	8:35										8:09		7:54		8:18		8:20		8:03		7:27		8:43			
塩素(単位: ppm)	-										-		420		-		-		-		-		320		-	
Cs-134(約2年)	ND(0.42)										ND(0.48)		ND(0.46)		ND(0.37)		ND(0.29)		8.0		ND(1.2)		-		ND(0.39)	
Cs-137(約30年)	ND(0.60)										ND(0.55)		1.3		ND(0.41)		0.71		89		2.7		-		1.7	
その他	/										/		/		/		/		/		/		/			
γ	/										/		/		/		/		/		/		/			
全β	390										93		300		5,100		180		2,000		ND(14)		18		72	
H-3(約12年)	340										940		870		570		4,400		1,000		2,600		110		640	
Sr-90(約29年)	-										-		-		-		-		-		-		-		-	

\* 本枠内が今回公表データ。他は1月18日、19日、20日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過程に測定。

8/12

9/12

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	8:46	8:23	7:22	7:56	8:06	7:42				1月21日 8:53					
塩素(単位: ppm)										50					
Cs-134(約2年)	3.1	ND(0.49)	ND(0.31)	ND(0.36)	ND(0.44)	ND(0.33)									
Cs-137(約30年)	33	ND(0.54)	ND(0.48)	ND(0.42)	ND(0.50)	ND(0.43)									
その他															
γ															
全β	120	ND(14)	ND(14)	ND(14)	49	ND(14)				32					
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中				分析中					
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	7:19	8:22	8:37	8:45		7:30	7:52						
塩素(単位: ppm)						480							
Cs-134(約2年)	ND(0.31)	3.0	2.7			ND(0.30)	ND(0.44)						
Cs-137(約30年)	ND(0.44)	43	14			0.71	ND(0.48)						
その他													
γ													
全β	340	210	7,700	100,000		280	5,300						
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中						
Sr-90(約29年)													

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。





11/12

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/4)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5.6号機放水口北側 (T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側 (東浜線北側)	福島第一1号機取水口 (遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一南放水口付近 (T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※ 告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取時刻	1月21日 7:30	1月21日 7:50	1月21日 7:48	1月21日 7:21	1月21日 7:36	1月21日 7:31	1月21日 6:50	1月21日 7:13	1月21日 7:19		
Cs-134 (約2年)	ND(0.62)	ND(0.53)	ND(0.47)	ND(0.58)	ND(0.75)	ND(0.55)	ND(0.66)	ND(0.42)	ND(0.30)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.53)	ND(0.54)	0.47	2.9	3.2	2.5	ND(0.58)	ND(0.53)	ND(0.30)	90	10
全β	14	ND(14)	16	16	ND(14)	16	14	ND(15)	ND(18)		
H-3 (約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
SI-90 (約29年)	-	-	分析中	分析中	-	分析中	-	分析中	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側 (T-0-1)	福島第一港湾口北東側 (T-0-1A)	福島第一港湾口東側 (T-0-2)	福島第一港湾口南東側 (T-0-3A)	福島第一南防波堤南側 (T-0-3)	※ 告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取時刻	1月21日 7:21	1月21日 7:23	1月21日 7:17	1月21日 7:14	1月21日 7:03	1月21日 7:05	1月21日 7:07	1月21日 7:09	1月21日 7:11		
Cs-134 (約2年)	ND(0.28)	ND(0.31)	ND(0.31)	ND(0.43)	ND(0.59)	ND(0.70)	ND(0.60)	ND(0.81)	ND(0.67)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.42	0.36	ND(0.28)	1.2	ND(0.53)	ND(0.74)	ND(0.53)	ND(0.68)	ND(0.70)	90	10
全β	ND(18)	ND(18)	ND(18)	15	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)		
H-3 (約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
SI-90 (約29年)	-	分析中	-	分析中	-	-	-	-	-	30	10

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

12/12

2019年1月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一 廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr1 (グループ1)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力			
	第三者機関			
採取日	2019年1月16日	2019年1月16日		
採取時刻	7:50	7:50		
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	2,460	2,460		
セシウム134	ND(0.76)	ND(0.54)	60	10
セシウム137	ND(0.78)	ND(0.31)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.70)	ND(0.54)		
トリチウム	110	110	1,500	10,000

\* 第三者機関: 日本分析センター  
 \* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。  
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])  
 ※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

14:56 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19192報)

平成31年 1月22日 14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 19153報他にてお知らせした、H3東エリアの地下水バイパス一時貯留タンクグループ1-1周辺の水溜まりについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>調査の結果、H3エリアにおいて、A2タンクの水張試験に使用したろ過水を、試験後に外堰内へ排水していたことが分かりました。 また、外堰の排水ピット内の弁は閉められていたため、外堰内に排水した水は滞留する状況でした。</p> <p>水張試験後の排水が当該水溜りと関連があるか検証するため、H3東エリアの外堰内に水張を実施した結果、外堰内に水張した水が、外堰の外側に染み出すことが分かりました。</p> <p>以上の結果から、当該水溜まりは、A2タンクの水張試験に使用したろ過水と判断しました。</p> <p>【公表区分: その他】 ろ過水と判断したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p> <p>※添付の有 (無)</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。